



# 2月のほけんだより

令和8年2月発行

認定きららこども園



こどもは風の子！寒さに負けず外遊びを楽しんでいる子どもたち、一緒にいると先生も元気をもらえます。免疫力アップのためにも生活リズムを整えて、風邪に負けない身体作り、環境づくりに気をつけたいですね。みんなで寒い冬を元気に乗り切りましょう！！



## 窒息にご注意を！

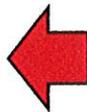
2月3日は節分の日！家族で豆まき、鬼(災い)を追い払って福を招き入れましょう♪

そんな時、注意してほしいのが「窒息(ちっそく)」です。こどもの食べ物による窒息は起りやすく、窒息事故の約8割が6歳未満のこどもです。特に2~6歳頃は食べられるものが増え、自分で食べたい意欲が出てくる時期です。しかし、奥歯が生え揃っていないためかみ砕く力が弱く、丸のみしやすく、吐き出す力も弱いことから窒息事故が起きやすいです。

窒息しやすい大きさの目安は、39mm(おおよそ大人の親指と人差し指で作る丸)です。

左の図は、主に子どもが間違っ飲み込みやすい、食べやすいものと対処法について説明しています。

ぜひ、参考にしてみてください。



○の中に合わせて、  
比べてみてください♪



<p><b>ボタン電池</b></p> <p>すぐに受診 同じものを持参</p> <p>機器から取り出している数が6割。総合病院を受診。</p>	<p><b>磁石</b></p> <p>すぐに受診</p> <p>特にネオジウム磁石は小さいが磁力で手術になるリスクも。</p>	<p><b>薬</b></p> <p>すぐに受診 同じものを持参</p> <p>親の真似をする1歳過ぎから増える主に家族の薬を原飲。特に血圧の薬、糖尿病の薬、精神科の薬(睡眠薬等)が危険</p>	
基本的に <b>吐かせない</b> で <b>同じものがあれば持参</b> してください。			
<p><b>たばこ</b></p> <p>すぐに受診 同じものを持参</p> <p>加熱式タバコの原飲が多い。加熱式はニコチンが濃縮!</p>	<p><b>洗剤</b></p> <p>すぐに受診 同じものを持参</p> <p>ジェルボール型洗剤は玩具に似ていて危険。6歳になるまでは通常の液体洗剤か粉末洗剤を。</p>	<p><b>トイレ用スタンプ洗剤</b></p> <p>すぐに受診 同じものを持参</p> <p>お菓子に似ており原飲の報告も。</p>	<p><b>消毒用・除菌用製剤</b></p> <p>すぐに受診 同じものを持参</p> <p>消毒用のアルコールや二酸化塩素による除菌用製剤の原飲。コロナ禍で使用頻度が増えており注意が必要。</p>

## 食べてもらうときのポイント



- ・汁物などの水分を一緒に与える
- ・食事中は驚かせない、笑わせない
- ※息を吸う動作はのどに詰まりやすくとても危険です!
- ・泣いている時や眠い時は避ける
- ・節分の豆は、くだけた豆が気管に入り、誤嚥を生じます。5歳頃までは乾燥した豆類を食べさせないようにしましょう。

(消費者庁参照)



## ≪1月の感染症情報≫

インフルエンザ2件、風邪等による発熱17件、下痢など消化器症状6件、他感染症の報告はありませんでした。